



「拓け未来の新潟第16回教育フォーラム」を開催しました

令和5年1月27日（金）に「拓け未来の新潟第16回教育フォーラム」を開催しました。講演会、分科会に600人を超える方から御参加いただきました。

基調講演

演題 「令和の日本型学校教育が目指すもの」

講師 上智大学教授 奈須 正裕様



中央教育審議会教育課程部会委員を務め、『個別最適な学びの足場を組む』（教育開発研究所）、『「資質・能力」と学びのメカニズム』（ぎょうせい）などの著書で知られる上智大学の奈須正裕教授から、「令和の日本型学校教育が目指すもの」と題して御講演をいただきました。

講演会では、個別最適な学びと協働的な学び、学校教育におけるICTの活用など学校教育の在り方について、また、令和の日本型学校教育が目指すものがどのようなものであるか、わかりやすく説明していただくとともに、研究授業の様子や様々な写真なども紹介していただきながら、今日の教育に関する課題についてお話していただきました。

1 全体講演会のオープニング画像

全体講演会 「令和の日本型学校教育が目指すもの」



上智大学 総合人間科学部教育学科 奈須正裕 様

講演会参加者の声

○特に、奈須先生の講演は有意義でした。来年度以降も、コロナ禍の制限が緩和された中だと思いますがオンラインでの配信をしていただけるとありがたいです。

○奈須先生のご講演をお聞きできたことがとても感激でした。ご準備等大変だったと思いますが、充実した研修を受けることができました。

○普段はあまり聞くことのない内容だったので新鮮でした。子どもたちの学びの機会は校内にもたくさんあり、子どもたちと一緒に見つけていきたいです。

2 全体講演会での1コマ。

学びを完全に一人ひとりの子どもに委ねてみる



奈須正裕『個別最適な学びと協働的な学び』（東洋館出版より）

次号は、各分科会の様子を紹介します。